

都市計画道路中振交野線の事業認可取得に伴う説明会の主な要望・意見・質疑応答について

開催日時 : 平成 27 年 12 月 9 日 (水) 19:00 ~ 20:30
場所 : さだ生涯学習市民センター
担当課 : 枚方市 土木部 道路整備課
出席者数 : 約 40 名

道路計画、構造について

【質問】

今回の整備区間はどのような目的なのか。また、その前後の整備計画はどういった予定なのか。この道路計画に変更はないか。

【回答】

本路線は、通学路になっている南中振 1 丁目地内の住宅内の通過交通の抑制や安全な歩行空間の確保等の整備効果を見込んでおります。

イチョウ通りまでの区間については、道路単独で施工すると盛土の高さが約 10m となり、法面の排水等を考慮すると現実的に困難であるため、周辺の住宅開発と連携した整備を検討しております。

府道八尾枚方線から国道 170 号までの区間は、京阪本線の連続立体交差事業の完成予定が平成 40 年度となっているため、その完成と併せた整備を予定しております。

中振交野線は都市計画決定済みで、その計画は枚方市役所都市計画課にて縦覧できます。

【質問】

さだ神社の表参道と市道南中振 21 号線は何か改良工事を行うのか。

【回答】

表参道は当該工事の対象外です。終点部の市道南中振 21 号線は本線に対してすりつけ等の改良工事を行う予定です。

【質問】

歩道と車道に高低差はできるのか。また、柵はできるのか。

【回答】

高低差はセミフラット形式なので 5cm の段差が付きます。また、植樹帯で歩道と車道を分離する形態になっていますので、植樹帯のない区間に横断防止柵を設置します。

【質問】

最近は大雨が多いが、どのような対策を行うのか。

【回答】

この地区は特定都市河川流域に指定されているため、法的に流出抑制が義務付けられています。当道路の下に雨水排水の流出を抑制する貯留池を設置します。また、別途本市の下水道部で浸水対策の工事を計画しています。

【質問】

住宅側の擁壁の形状は決まっているのか。全て柵を設置するのか。

【回答】

住宅側の擁壁の形状及び柵の設置位置等は、工事の際に隣接者と協議させていただきます。

安全対策について

【質問】

この道路の制限速度は何 km/h になるのか。縦断勾配が急になるので、スピードを出す車が増え、事故が多くなるのではないかと懸念されている。

【回答】

制限速度は警察が設定するものですが、周辺の道路状況等を考慮すると制限速度は 30km/h になると思われます。また、府道との接続部は約 40m の平坦な区間を設置し、勾配区間は、路面表示等にて減速を促す対策を考えています。

【質問】

府道八尾枚方線接続部に信号は設置されるのか。

【回答】

警察との協議の中で、現在、府道八尾枚方線には歩道が無く、歩行者の動線が確保できないため、信号を設置しない計画ですが、供用後の状況を踏まえ、継続して警察と協議を行います。

【質問】

府道八尾枚方線接続部付近は、自転車に乗る高校生がスピードを出して通ることが多く車の接触事故が懸念されるが、安全対策はどうなっているのか。

【回答】

本線には路面表示等で減速を促す対策を検討します。また、安全対策については、今後も供用後の状況も踏まえ、継続して警察との協議、検討を行います。

【質問】

減速を促すのに、路面に凸凹を付ける工法を聞いたことがある。その方が減速を促すのに効果的ではないか。

【回答】

それはハンプという工法ですが、この構造は主に生活道路(主要な道路に出るまでに利用する道路)で適用されるものであり、当路線は幹線道路になるので適用することができません。交差点付近の平坦な区間と路面表示等の視覚効果で減速を促す計画としております。

交通対策について

【質問】

交通量が増えるのではないかと懸念されている。

【回答】

この道路を整備することによるこの地域の新たな発生交通(商業施設等の新設による新たな交通需要)は見込まれませんが、現在、南中振 1 丁目地内の住宅内の通過交通が本路線に転換されるものと見込んでおります。

【質問・要望】

道幅が狭いにもかかわらず車両通行が多い道路は、通行規制をかけることができないか。また、現道は全て中振交野線と接続するのか。高齢の歩行者が多いので、接続するならば歩行者専用のトンネル形状にする等の高齢者に配慮した道路にしてほしい。

【回答】

現道は、基本的に中振交野線と接続しますが、高低差が生じるなどの場合は現位置での接続ができません。ただし、付替道路にて通行機能を確保します。そのため、約 20m 程度の迂回が必要となります。通行規制などは供用後の状況を踏まえて、継続して警察との協議を行います。人道のトンネル形状とすると人が通れる所定の高さが必要となるため、すりつけ延長等を考慮すると困難です。

【質問・要望】

さだ神社の裏参道の接続はどうなるのか。

【回答】

現在、車両が通行できる道と歩行者用の階段を検討しており、土地所有者のさだ神社と協議させていただきます。

工事について

【質問・要望】

工事の際の近隣への周知は。工事によりガレージが使いえなくなるのではないか。

【回答】

工事の際、改めてご説明いたします。ガレージの利用や出入り口については、関係者と協議を行い確保するよう検討します。